

タネノチカラ 企業向け体感型SDGs研修

～自然から学び・問い直すりカレント教育～

目次

INDEX

- 01 はじめに
- 02 タネノチカラ体感型SDGs研修でできること
- 03 ビジョン
- 04 コンセプト
- 05 従来のSDGs研修との違い
- 06 事例紹介
- 07 プラン
- 08 申し込みの流れ
- 09 問い合わせ



タネノチカラは、「あたりまえの再定義」をMissionに、耕作放棄地の再生を通して、持続可能な社会のあり方を問うきっかけをご提案します。

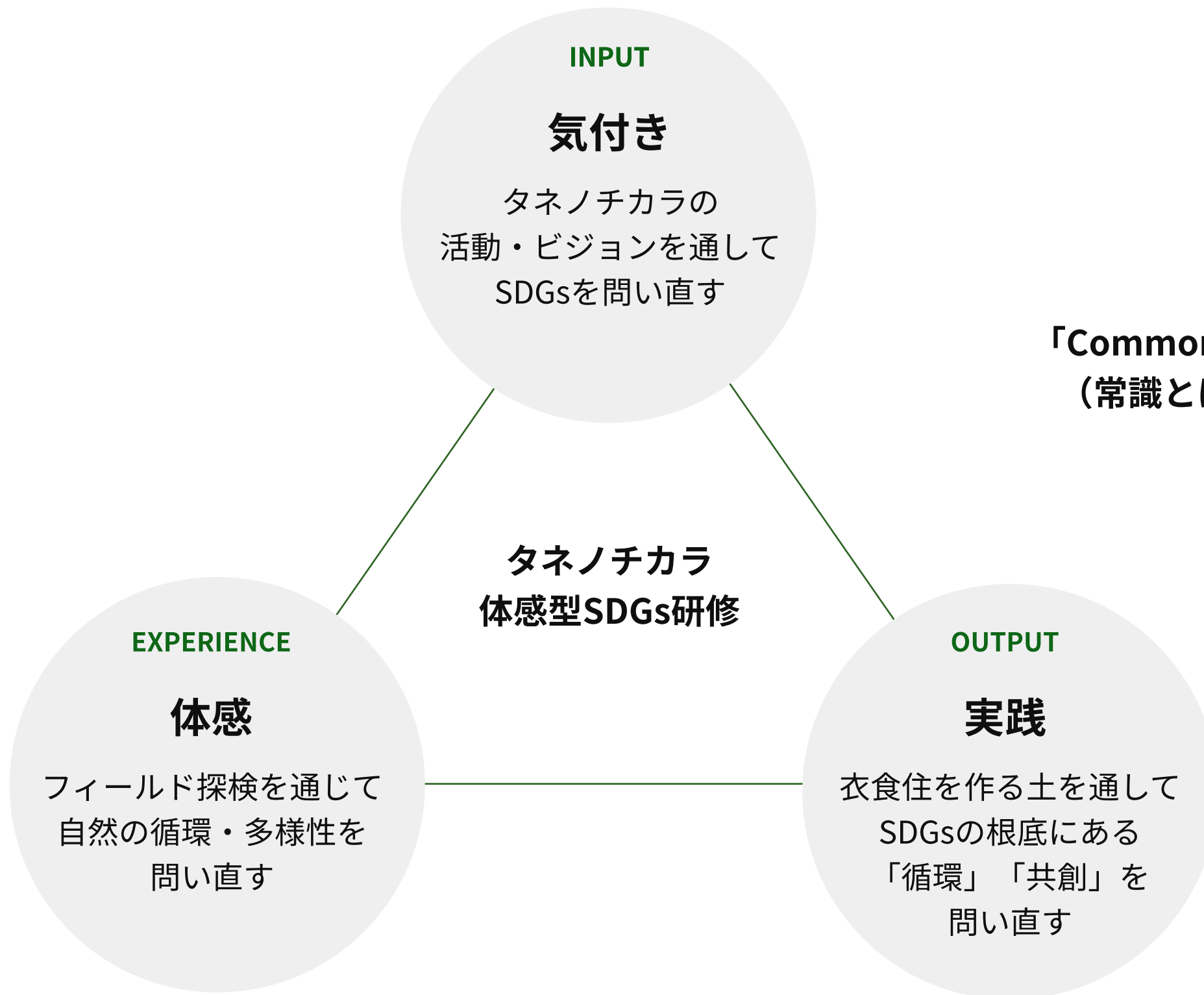
「パーパス経営」や「ティール組織」、「カーボンニュートラル」等、企業や組織の役割が変化する現代社会において、企業や私たちが求めている“持続可能性”とはなんでしょうか。

“農”という視点から、実体としての「循環」「多様性」「共創」を体感し、組織や個人につながる問い（タネ）をご提案します。



タネノチカラ体感型SDGs研修でできること

What you can do with This



「Common sense is the collection of prejudices acquired by age 18.」
(常識とは18歳までに身につけた偏見のコレクションのことである。)

by Albert Einstein



“農”を通じた持続可能な社会の実現と組織づくり

タネノチカラが考える、これからの企業研修に大切なこと。

それは、アタリマエにとらわれず、視野を広げ考動していく 力を育むこと。

机上の学びを知識だけではなく、実践的な意識と実感で自分自身の知恵として身に着けていく。

非日常の空間の中で体験する「自然」や生きるための「農」の営みは、

共創・循環・多様性のある豊かな社会のあり方 を教えてくれます。

日常にとらわれない新しい気づきや問いを提供し、これからの組織に活かす研修をご提案します。



コンセプト

CONCEPT

タネノチカラ体感型SDGs研修では、
以下の3つをコンセプトとし、プログラムを提供しております。

01



私と世界との繋がりを問い
自己理解を深める

02



SDGsの本質を問い
実践できる人へ

03



研修を通して
しなやかで強い組織を創る



特長

FEATURES

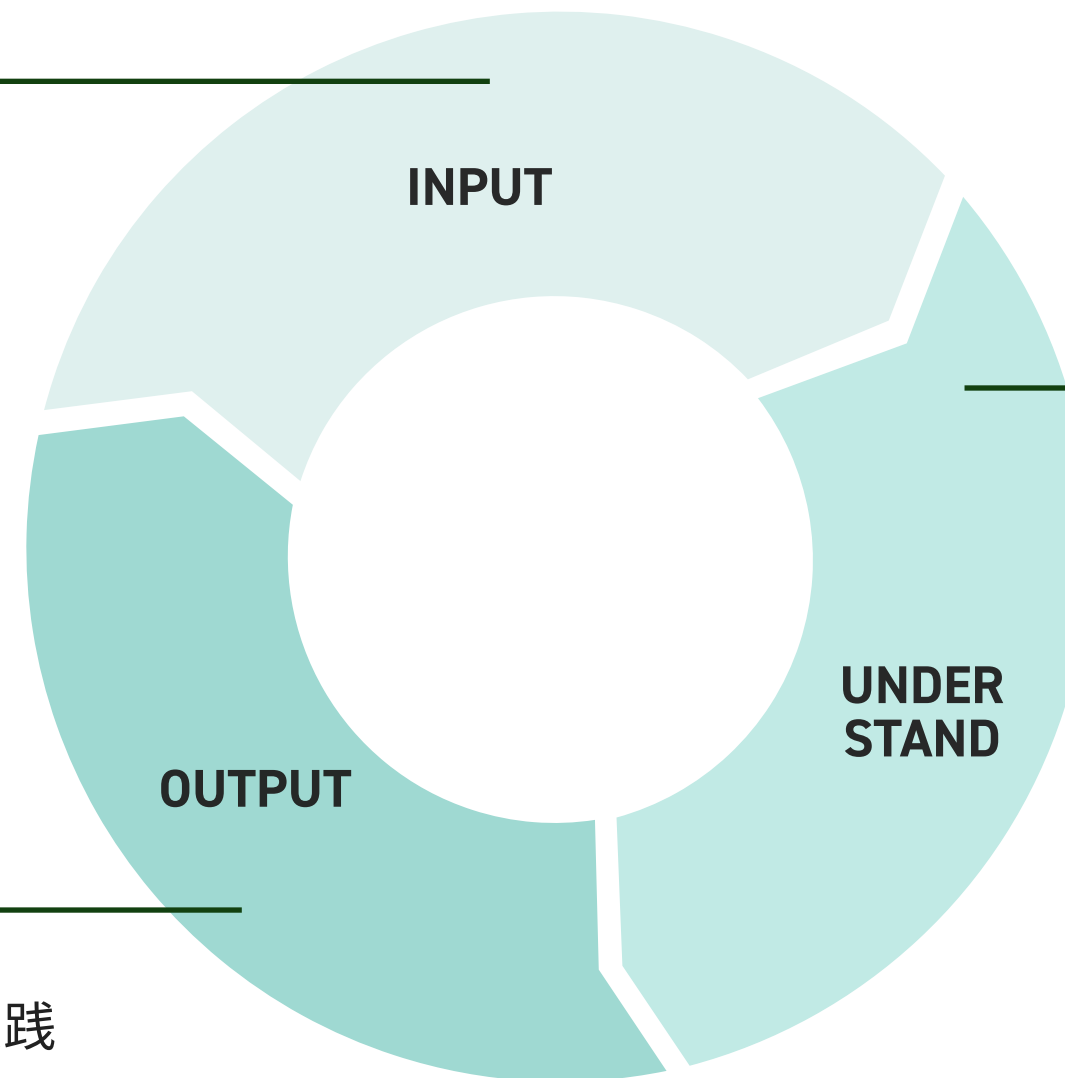
SDGsを通して豊かな社会を問い、自己理解を深めることで、目的を共にした個が集まる、しなやかで強い企業構築に寄与します

五感からのインプット

循環・多様性・共創を実現するための空間は、虫や植物、鳥の声や陽・風など、五感を使う空間で日常のアタリマエを問い直す機会を与えてくれます。

実践することでのアウトプット

本プログラムは知識の習得ではなく、実践するための体感プログラムです。
自己理解を深め、意識を自分自身に向けるための実践とそれに役立つ農のワークをベースに組み立てています。



体感を通しての気づき

SDGsの目指す循環・多様性・共創で成り立つ社会は、自然の“あり方”から学ぶことができると考えています。
農薬や肥料を使わずに、虫や植物、菌等の微生物と共生させることで野菜を育てる自然栽培の体験は、これまでの固定概念を壊し、自分と自然との“つながり”を深く実感できるコンテンツです。



特長

FEATURES

SDGsの本質を理解するための問いや体感が、新たな発想を生み、事業機会を創出のきっかけを与えます

本プログラムはSDGsに取り組む人材育成と共に未来を描くパートナー創出のため、国連が定める企業行動指針「SDG Compass」におけるステップ1のSDGsを理解することに重点を置いたプログラムです。

SDG Compass

SDGsの企業行動指針ーSDGsを企業はどう活用するかー

- 01 SDGsを理解する
- 02 優先課題を決定する
- 03 目標を設定する
- 04 経営へ統合する
- 05 報告とコミュニケーションを行う



<https://sdgcompass.org/>

日常の業務や机上の学びだけではなく、非日常空間における体感や実感から
新しい発想を生むヒントをご提供します。

また、普段の生活では触れる機会の少ない逸脱的思考による問いを提供することにより、新しいアイデアや発想を促します。



特長

FEATURES

研修を通して、しなやかで強い組織を創る

STEP 1



SDGsの理解の過程を
意識・実践・実感することにより
自社の企業理念の先にあるビジョンの理解

STEP 2



自然栽培で行う「農」をメタファーに
個々の特性を活かした
共創のチームビルディング

STEP 3



自社の経営戦略とSDGsを統合させることで
新たなビジネスチャンスを生み出し
市場競争力と企業価値を向上

SDGsの本質を問うことで、これからの企業や事業のあり浸透させ
個とチームの力を引き出し
しなやかで強い組織創りのお手伝いをします。



従来のSDGs研修との違い

DIFFERENCE

従来のSDGs研修

タネノチカラSDGs研修



研修型（インプット） アウトプットできていないので学びになりづらい	文武両道（インプットとアウトプット） 体感型（アウトプットの「武」） 研修（インプットの「文」）により SDGsの学びを促進
企業・団体向け研修 企業・団体向けに特化したセミナーやオンライン 形式の研修で、個人へのアプローチが難しい	個人にフォーカスした企業・団体向け研修 体感を通してのSDGs研修により、 SDGsを“ジブンゴト”にし、 自社経営や事業に繋げることが可能
オンラインによる学び 現状のリカレント教育や研修市場では、オンラ インによるものがほとんどのため、深く浸透す る学びになっていない可能性がある	リカレント教育に特化した体感型の学び 体感型の研修で実際に五感を使うことによ り、より深い問いの提供と継続的な学ぶ意識 情勢を促すことが可能

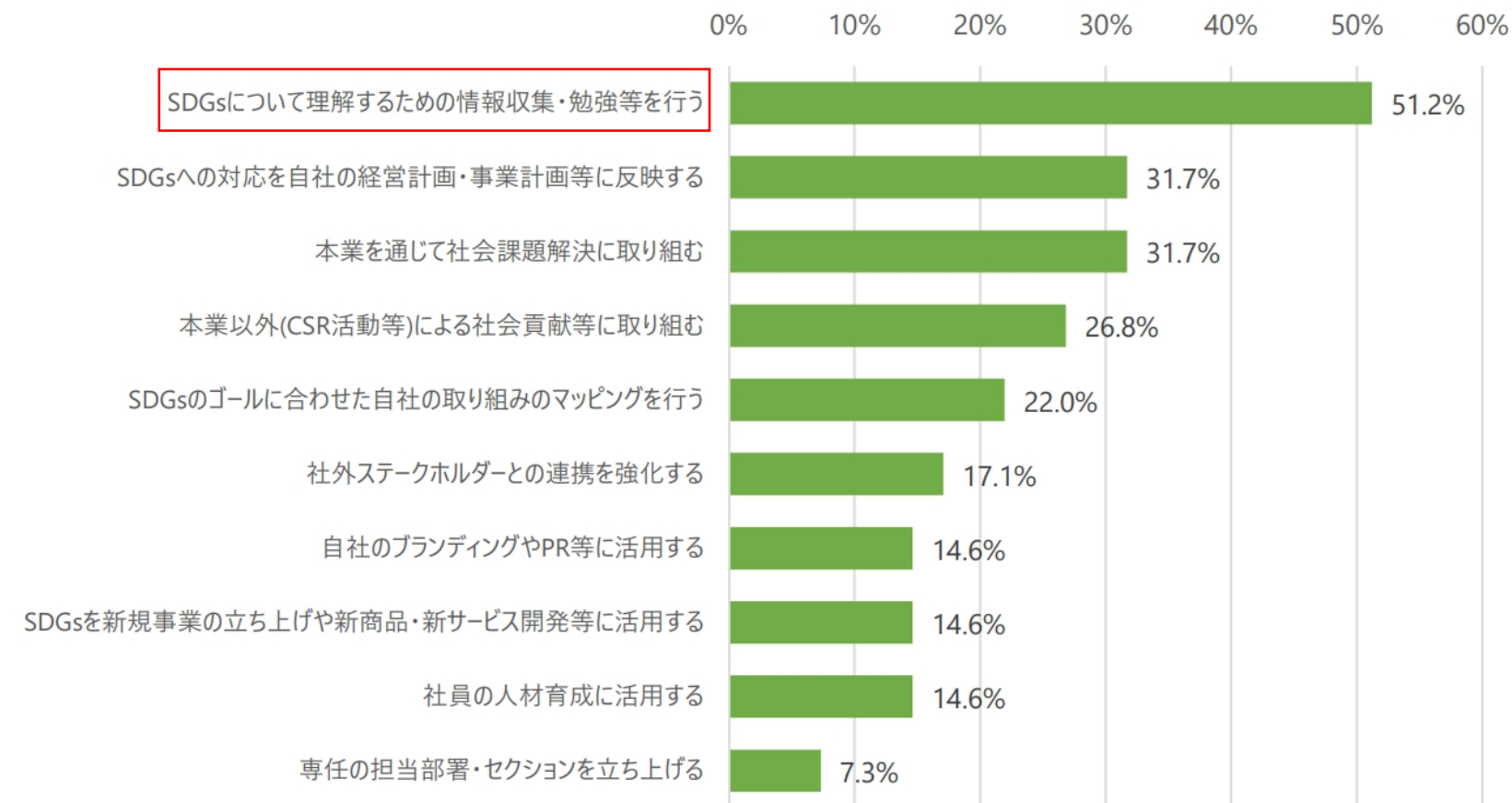
研修と体感型を一体化させることで
オンラインだけでは得られない学びと個人の成長を提供



従来のSDGs研修との違い

DIFFERENCE

現在実施中・検討中のSDGsに関する対応・アクション
(SDGs 取り組み企業 41 社・複数回答)



2020 年度 中小企業のSDGs 認知度・実態等調査 概要版

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sdgs/data/2_02_2020fy_tyusyokigyou_sdgsnintidochousa.pdf

従来のSDGsへの取り組みの多くは、机上での学習で留まってしまっている。

タネノチカラ体験型SDGs研修では、学習によるインプットと体感によるアウトプットを組み合わせることで、日常にとらわれない新しい気づきや問いを提供し、これからの組織に活かす研修をご提案します。



事例紹介

CASE



株式会社オカムラ 「企業内SDGSs 実践のススメ」全3回 (オンライン2回、淡路島での研修プログラム1回)

Open Innovation Biotope “bee”は、オカムラが運営する共創空間のひとつです。

このbeeを通じて「つながり」のあるお客様およびオカムラの社員向けに、全3回のステップでSDGsを自分ごとにし、企業内SDGsを進めるためのプログラムを実施。

https://bee.workmill.jp/event/sdgs_pasona.html



パナソニック株式会社 『自然から教えてもらう「持続可能な 生き方」を探る体験講座』

「食と農」を通じたSDGsの本質を学ぶ体験型イベントをパナソニックセンター大阪と実施。

同イベントを通じて持続可能な社会の実現について学んでいただくほか、デジタル社会とかけ離れた世界を体験いただくことで新たな価値観を見出すきっかけづくりを提供します。

<https://www.prdesse.com/posts/view/19256>



パソナ・パナソニック ビジネスサービス株式会社様向け SDGs事業開発研修

PBS様のSDGs事業開発を進めるにあたり、社内の全国各部署から選ばれた社員の方向けに、一泊二日での合宿研修を実施。



リカレント教育×SDGs研修プラン

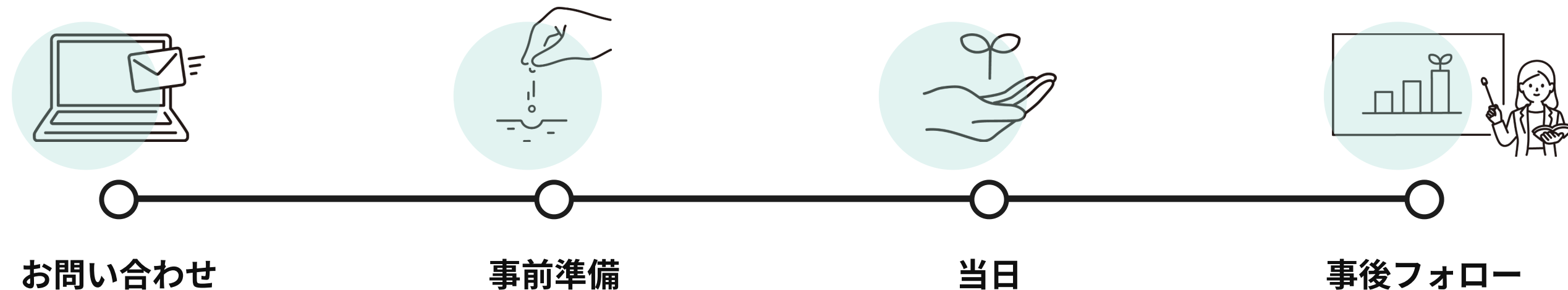
	— 01	Shortプラン	— 02	Basicプラン	— 03	Originalプラン
料金		3,500円		47万円（10名まで） ※10名以上は+35,000円/人		50万円～
時間		2時間		7時間程度※人数により変動		※内容により変動
内容		ショートセミナー・ フィールドツアー		全3回 第1回 オンライン 時間：2時間程度※人数により変動 内容：チェックイン、導入セミナー 第2回 体感型研修 in 淡路島 時間：5時間程度 内容：フィールドツアー、体感ワーク、 グループワーク・ディベート 第3回 オンライン 時間：2時間程度※人数により変動 内容：アウトプット、チェックアウト		期間・コンテンツ等 ご要望に合わせて企画いたします



申し込みの流れ

FROW

お問い合わせから事前準備・当日・事後の流れは下記です。



お客様

事前ヒアリング
内容の確認
連絡

社内への確認
共有・準備

体感
対話

社内への展開

作戦会議(Web)
下見可(現地)
2～3時間程度
1～2回

作戦会議(Web)
2～3時間程度
1～2回

タネノチカラ

準備

目的の確認
当日のプログラム案

当日サポート
場の運営
ファシリテーター
相談窓口

アンケート
職場展開



プロフィール

PROFILE



タネノチカラ代表

金子 大輔 Daisuke Kaneko

1989年生まれ、神奈川県藤沢市出身。

早稲田大学教育学部卒。大学卒業後、次世代の子ども達が幸せに暮らせるために、持続可能な充実した雇用環境を実現したいと思い、株式会社パソナに人材紹介コンサルタントとして新卒入社。最先端IT技術を扱う企業に特化した紹介事業を行うチームの立ち上げリーダーを経験した後、経営企画チームに所属。知らないうちに身に染みてしまっている都市型の「あたりまえ」を再定義し、「持続可能」で「安心して子どもを育てる社会」を創りたいと思い、それらの基盤である「食と健康」をテーマにした事業を立ち上げるため、兵庫県淡路島に移住。

登壇実績 （セミナー研修実績：計8,000名以上）

2019年	関西SDGsプラットフォーム主催 『関西SDGsユース・アイデアコンテスト プレイメント』にて環境分野講師として登壇
2019年	一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）主催 「Educators' Summit for SDG4.7 2019 -for Fostering our Global Citizenship-」 登壇
2020年	大阪府池田市立北豊島中学校主催 「SDGsフェス」 登壇
2020年 2021年 （2年連続）	京都工芸繊維大学・京都府立大学・京都府立医科大学 三大学教養教育共同化科目 「SDGsをまなぶ」 登壇
2021年	早稲田大学主催 早稲田祭「ここにもSDGs」 イベント登壇
2021年	パナソニックセンター大阪主催 あるままフェスイベント登壇
2021年	TEDxTalks 「Thinking with Duality: A society that celebrates Itoma」 Daisuke Kaneko
2022年	ジブンゴト大学主催 ジブンゴト大学ゲストスピーカー登壇
2022年	大阪大学 「現代キャリアデザイン論II」 特別講師登壇



お問い合わせ

CONTACT

株式会社パソナグループ

事業開発部 観光営業プロジェクトグループ

〒656-2306 淡路市夢舞台2番地 展望テラス

MAIL : awaji_a.sales@pasonagroup.co.jp

TEL : 050-3684-4874

